

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	グループホームが4階のあることから、こちらから地域へ出向くことをしていかななくてはならない。現在も地域の草取りや町内のお祭りへ参加はしているものの、こちらからの地域に向けての働きかけが少ないことに気付いた。	地域の方々にグループホームの存在を知っていただく。また、認知症について理解を深めていただく機会を確保する。	今まで以上に地域に出向いていくことを継続しつつ、1年に一回、グループホームで行っている活動などの報告の場を設ける。また、その際に認知症についての講座を設け、認知症について知っていただく。	12ヶ月
2	35	現在、月1回の防災訓練を実施しているが、地域の方々の参加はない。地域の方々が参加していただける努力をしなければならない。	入居者も参加する避難訓練に地域住民の方々にも参加していただく。	年1回の総合防災訓練に地域住民へ参加を呼びかけ、訓練に参加していただき、災害時に協力体制が図れるようにしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。